

No.6 事業名 出石文化会館施設現況調査	補正 予算額	8,000 千円
-----------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

出石文化会館（ひぼこホール）は、平成6年開館から22年経過。

必要に応じて維持修繕を行ってきたが、現在、大ホール、小ホール、ギャラリーの屋根からの雨漏りを確認しており、屋根や外壁の経年劣化が予想以上に進んでいると思われる。屋根部材の飛散が発見され、人的被害の恐れが出てきたため、早急に建物自体の老朽度調査を実施する。

老朽度調査の結果と機能維持のために必要となる舞台設備等の大改修、地盤沈下対策の概要を踏まえ、出石文化会館（ひぼこホール）の今後について、検討を行う。

2 事業概要

(1) 内容

①屋根や外壁の経年劣化が相当進んでいると予想されること、②舞台設備、音響設備、照明設備、空調設備等も経年劣化により大改修が必要な時期に来ていること、③地盤沈下への対応も必要なことなどから、以下の通り対応する。

ア 建物の老朽度調査を実施する。

イ 老朽度調査の結果と機能維持のために必要となる舞台設備等の大改修、地盤沈下対策の概要を踏まえ、出石文化会館（ひぼこホール）の今後の検討を行う。

(2) 事業期間

平成28年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) スケジュール

8月 施設周辺に鉄製の黄色の杭を打ち込み、トラロープで立入禁止措置
大ホール大屋根部材調査作業（飛散防止対策を含む）

10月 出石文化会館老朽度調査業務委託

(5) 全体事業費

出石文化会館老朽度調査業務委託 8,000 千円

3 その他参考事項

施設周辺立入禁止措置及び大ホール大屋根部材調査作業・飛散防止対策は、緊急を要することから、予備費により先行して実施した。